

# 橋梁で起こる路面凍結と 凍結防止剤の基礎と 塩害について学ぶ

冬期道路では、安全な交通を確保するために、凍結防止剤が散布されています。その一方で、凍結防止剤散布に起因する橋梁等の道路インフラの塩害が懸念されています。本講座では、橋梁における霜凍結の発生メカニズムや凍結防止剤の基礎を学ぶとともに、福井県および他地域における橋梁の塩害事例を紹介します。加えて、凍結防止剤散布の適正化に関する取り組みを紹介します。

【日時】平成26年10月19日(日) 13:30~15:00

【会場】福井大学総合研究棟 I 1階 総合大1講義室  
(福井市文京3丁目9-1)

入場  
無料

## 【講師】

◆藤本 明宏 (独立行政法人土木研究所 寒地土木研究所 寒地交通チーム 研究員)

演題:「とても危険な橋梁の路面凍結と凍結防止剤の基礎を学ぶ」

◆鈴木 啓悟 (福井大学大学院工学研究科 講師)

演題:「日本海沿岸地域に位置する橋梁の腐食環境を学ぶ」

◆寺崎 寛章 (福井大学大学院工学研究科 特命助教)

演題:「道路構造物の塩害を学ぶ」

対象者:高校生以上 100名

申込期間:9月19日(金)8:30~10月16日(木)

申込方法:先着順ですので空き状況を地域貢献推進センターのホームページで確認後、裏面申込書に必要な事項を明記のうえ、申込期間内に直接大学へお持ちいただくか、郵送・FAX・E-mailまたはホームページからお申し込みください。

※定員に達し次第締め切ります。

※受付票等の発行はしていませんので、ご了承ください。

主催 福井大学 ISO規格推進室、地域環境研究教育センター、地域貢献推進センター